

祥 しょう

雲 うん

閣 かく

たより vol.36



祥雲閣 からのお知らせ

祥雲閣では、四季折々の庭園を眺めながら、テーブルと椅子を設置した立礼茶室（椅子にお掛けいただくお席）で、気軽にゆっくりとお茶とお菓子を楽しんでいただけます。



日曜日から金曜日は抹茶をお出ししています。

抹茶はお茶の葉を石臼で挽き、微粉末したものです。奈良から鎌倉時代に中国から日本に薬として伝わり広まったそうです。抹茶を「一服」と数えるのは薬として飲まれた名残りとも言われるそうです。

※諸説あります。



土曜日のみ提供している煎茶は独特のうまみと甘味が味わえる一煎目、程よい渋味と香りにさっぱりとした後味の二煎目を味わえます。



～祥雲閣

初夏の風景～

六月は「水無月」と書きますが、実際には梅雨の時期を迎えます。この時期の雨は庭園の木々には大切な自然の恵みです。

雨の日が続き、湿度が高い時期ですが、梅雨の合間の晴れ間に見るあじさいは、より美しく花を咲かせ私たちの目を楽しませてくれます。

あじさいは種類が多く、花の色は品種によっても違いますが、土壌が酸性だと「青」中性からアルカリ性だと「赤」になるそうです。



お点前の茶道具

水指

水指は釜に足す水や茶碗や茶せんをゆすぐための水を入れておく道具です。

陶磁器の他に金属や木地、漆物などの材質でつくられており形も様々なものがあります。



6月16日は

和菓子の日



～六月の和菓子 水無月～

平安時代、仁明天皇が6月16日に元号を「嘉祥」とし、16個の菓子などを供えて、健康で幸せに暮らせるように祈った事から、「嘉祥の日」とされ、この日に和菓子を食べる病気にならないように願う習わしとなりました。

その後、昭和54年に「和菓子の日」に制定されたそうです。

※諸説あります。

カレンダー

※■は休館日、○は煎茶提供日（変更する場合があります）

6月							7月							8月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	④						1	②		1	2	3	4	5	⑥
5	6	7	8	9	10	⑪	3	4	5	6	7	8	⑨	7	8	9	10	11	12	⑬
12	13	14	15	16	17	⑱	10	11	12	13	14	15	⑰	14	15	16	17	18	19	⑳
19	20	21	22	23	24	㉕	17	18	19	20	21	22	㉓	21	22	23	24	25	26	㉗
26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	⑳	28	29	30	31			
							31													

◆◇◆祥雲閣のご案内◆◇◆

庭園を眺めながら500円でお茶とお菓子を気軽に味わえます。

(10時～16時まで)

茶道をはじめ、箏・謡・舞踊などの発表会やお稽古にご利用いただけます。貸館をご希望の方は、祥雲閣へお問い合わせ下さい。

◆所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

◆電話 0229-24-3385

◆交通 JR古川駅から徒歩約20分
東北自動車道古川ICより車で約10分

◆駐車場 有

◆休館日 月曜日
(月曜が祝日の場合は翌日)

◆入館料 無料



大崎市祥雲閣

令和4年 5月 31日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385